

持続可能な未来をつくる SDGs・ESD教育の実践



学校法人 仙台育英学園

秀光中学校
仙台育英学園高等学校

SHUKOH JUNIOR HIGH SCHOOL /
SENDAI IKUEI GAKUEN SENIOR HIGH SCHOOL

気づきと始まりGrow“S”
～Special Shukoh Start

IB校の生徒としてSDGsを通して“学びに向かう力”を磨く

2021年9月2日発行『SDGsに取り組む幼・小・中・高校特集Vol.2』掲載（一部改変）

お問い合わせ先

SHUKOH JUNIOR HIGH SCHOOL / SENDAI IKUEI GAKUEN SENIOR HIGH SCHOOL

秀光中学校・仙台育英学園高等学校

〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野2-4-1

TEL: 022-256-4141 FAX: 022-299-2408

URL: <https://www.sendaiikuei.ed.jp/shukoh/>

東洋経済
A C A D E M I C

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

We support the Sustainable Development Goals (SDGs)

子どもたちが 世界を変える。 教育が 未来をつくる。

2015年9月、国連サミットで採択された

「持続可能な開発目標=Sustainable Development Goals (SDGs)」は
2030年の目標達成に向け、「行動の10年」に進んでいる。

小さな行動変容が緩やかにうねりを起こし、大きなインパクトとなって広がる現代。
地球の未来を担う次代のアクションは世界を動かすエネルギーへとつながっていく。
そこで、重要なファクターとなるのは教育だ。

子どもたちがSDGsの本質を理解し、持続可能な未来を築いていくために。

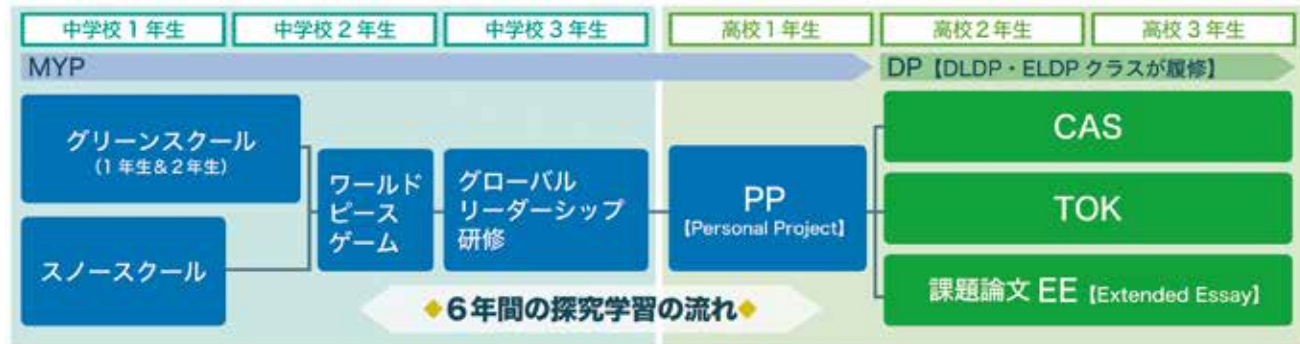
「持続可能な開発のための教育=

Education for Sustainable Development (ESD)」に取り組み、
さらなる広がりを見せる初等・中等教育の真価に迫る。



SDGs行動の10年

2020年1月、アントニオ・グテーレス国連事務総長の呼びかけで「行動の10年」がスタート。
2030年までの10年間で真に持続可能な社会を実現すべく、国際／国、地域、企業／
個人の3つのレベルにおけるアクションの加速化と対話による連携が求められている。



学校案内パンフレットより: <https://drive.google.com/file/d/13nyo7YH4r7nWoADws4s5PUgNnHNfkvCg/view>

SDGs を追求する中で、グローバルシティズンを育成

1905 年の開校から 116 年の歴史を持つ仙台育英学園は、「至誠 質実剛健 自治進取」の建学の精神の下、私学としての特色ある教育活動を展開し、社会に貢献できる人材の育成に努めてきた。

秀光は、国際バカロレア (IB) 教育 (MYP: Middle Years Programme および DP: Diploma Programme) の認定校として、秀光中学校・仙台育英学園高等学校秀光コースの 6 年間で学ぶ併設型の中高一貫教育を行っている。同校は、学習方法としての国際バカロレア教育、教育の軸としての「Language, Music & Science」によって「高度な学力・豊かな感性・生涯学習者としての自覚を持ち、持続可能な社会の構築に“至誠”によって貢献するグローバルシティズン」の育成を目指す。さらに、ユネスコスクールの加盟校として、生徒自らが SDGs の課題に気づき、考え、そして行動していくことで、同校の IB プログラム

「誰一人取り残さず、世界中の人々が幸せになる持続可能な社会の構築」を目指す SDGs への取り組みは、生徒にグローバルな視点をもたらし、さまざまな問題・課題を自分事と捉えて主体的に行動する力を育む。これは秀光中学校が掲げる理想

込んでいる。高校 2 年生からは、生徒が自分の夢の実現のために最も適した学び方を選択できるように、DLDP・ELDP・MAP の 3 つのクラスを用意。この中で、DP を学ぶ DLDP・ELDP では、学習の総まとめとして、自分自身が設定したテーマに関する研究調査を行う。これが、DP 卒業要件の論文 (Extended Essay) である (上図)。生徒は、6 年間の系統的な学びで培った論理的思考力、問題解決能力、表現力などを生かして論文を書く。SDGs を通して「学びに向かう力」を磨いてきた成果が、論文作成の際にも生かされている。

学校行事 (体験活動) から SDGs に取り組んでいく



学校法人 仙台育英学園

秀光中学校 仙台育英学園高等学校

気づきと始まり Grow“S”～Special Shukoh Start IB 校の生徒として SDGs を通して“学びに向かう力”を磨く

SDGs を追求する中で、グローバルシティズンを育成

1905 年の開校から 116 年の歴史を持つ仙台育英学園は、「至誠 質実剛健 自治進取」の建学の精神の下、私学としての特色ある教育活動を展開し、社会に貢献できる人材の育成に努めてきた。

秀光は、国際バカロレア (IB) 教育 (MYP: Middle Years Programme および DP: Diploma Programme) の認定校として、秀光中学校・仙台育英学園高等学校秀光コースの 6 年間で学ぶ併設型の中高一貫教育を行っている。同校は、学習方法としての国際バカロレア教育、教育の軸としての「Language, Music & Science」によって「高度な学力・豊かな感性・生涯学習者としての自覚を持ち、持続可能な社会の構築に“至誠”によって貢献するグローバルシティズン」の育成を目指す。さらに、ユネスコスクールの加盟校として、生徒自らが SDGs の課題に気づき、考え、そして行動していくことで、同校の IB プログラム



英語でのディスカッションの様子

で育てる 3 つの態度「3Be」を備えた人材を育成している。

中学 1 年生から高校 3 年生までの学びの系統性については、学年別の到達目標 (下図参照、詳細は同校パンフレット記載) を定め、日々の教育活動に取り組み。この教育活動の中には、さまざまな SDGs 関連の探究活動を系統的に組み



Pick up 1

気候の異変に気づいた体験活動から SDGs の学習を始める

生徒たちが実施したスノースクールでは降雪の少なさに驚き、グリーンスクールでは線状降水帯による命に関わる危険な大雨と遭遇した。これまでなら「大変な天気」だと感じるだけだったが、SDGs の取り組みを始めた生徒たちは「この異常さはどうして起こったのか」と振り返る。2 泊 3 日の体験活動に SDGs の 8 つの目標に関連付け、「SDGs 入門」としてその目標の探究を行った。調べる、考える、計画する、発表する、振り返る学習サイクルで SDGs の学習を進め、2 年生ではグループ学習を中心に、3 年生では個々の「テーマ」を設定・探究し、自分たちができる息の長い活動を考える計画となっている。



大雨の蔵王

ラムサール条約の登録湿地となった伊豆沼にて食農体験

伝統的な文化である郷土料理「はっと汁」を、地域の食の達人たちの指導で作り、皆で食した。この活動は「食の本質」について学び、先人たちの知恵を知る格好の機会だ。また、生徒たちは SDGs との関連を探り、「日本の農業」の現状と課題、そして、食料の観点から SDGs の貧困や飢餓について考察。世界に視野を向け、学習の幅を広げる体験になった。SDGs の取り組みは問題の本質に迫る学習であり、今回の学習においても生徒の知的好奇心を揺さぶるものとなった。



はっと汁



郷土料理づくりの様子

秀光中学校 入学後の 6 年間				仙台育英学園高等学校	
IBDP MYP Middle Years Programme 中学校課程 第 1 学年～高等学校課程 第 1 学年までの 4 年間で学びます。				IBDP DLDP Dual Language Diploma Programme 国内・海外大学志望向け ELDP English Language Diploma Programme 海外大学志望向け 医歯薬系 MAP Medical Academic Programme 医歯薬系大学志望向け	
中学校課程 1 年生	中学校課程 2 年生	中学校課程 3 年生	内部進学 選考	高等学校課程 1 年生	高等学校課程 2 年生
<ul style="list-style-type: none"> 「自己管理」「コミュニケーション」の定義。 身近な世界の諸問題を知り、自己を見つめ直す。 職業研究を行い、「夢」を考え、目標を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自己管理」「リサーチ」の定義。 地域・国際社会の諸問題を知り、意見を発信する。 職業・進路研究を行い、「夢」達成に向けた具体策を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自己管理」「社会性」の定義。 身近な世界や地域・国際社会の諸課題と向き合い、解決策を議論する。 LMS で育まれる国際的教養の価値を理解する。 職業選択・適性・入試システムも含めた進路研究を行い、「夢」を意識した進路計画を立て、進路達成に努める。 		<ul style="list-style-type: none"> 「自己管理」「思考」の定義。 身近な世界や地域・国際社会の諸課題に関する議論をもとに、解決策を提案する。 LMS で伸ばす分野を見つける。 「夢」とリンクした大局的なキャリア観を持つ。 異なるキャリア観を持つ他者と関わりキャリア観の視野を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自己管理」「コミュニケーション」「リサーチ」の向上。 身近な世界や地域・国際社会の諸問題に「本質的な問い」を考え、オリジナルな考えを創造・検証する。 LMS の学びを教科横断的に転移させる。 「夢」と密接にリンクした大局的なキャリア観を有し、自らのキャリア計画に基づき進路達成に努める。 同様のキャリア観を持つ他者と関わりキャリア計画を精緻化する。

*1 LMS…Language, Music & Science

*2 内部進学選考を通じて、仙台育英学園高等学校 秀光コースをはじめ、仙台育英学園高等学校のすべてのコースに進学することができます。
*3 仙台育英学園高等学校 第 2 学年からは 3 つのコース横断型選抜クラスを設置しています。上記の学年別到達目標は DLDP 選択時のものです。

学校案内パンフレットより: <https://drive.google.com/file/d/13nyo7YH4r7nWoADws4s5PUgNnHNfkvCg/view>

